

会津坂下町の花木鳥

町の花「菊」



町の木「桜」



町の鳥「うぐいす」



古く中国から渡来したキク科の多年草で、梅、竹、蘭とともに四君子とよばれ、気品高く長寿の美しい花として親しまれている。

落葉高木でバラ科に属し、春一斉に白色または淡紅色の五弁の花を開き、昔から美しい花木として愛好され、春の若葉と秋の紅葉もまた趣がある。

ウグイス科の小鳥で、こまどり、めじろと共に三名鳥とよばれ、背は緑褐色、腹は灰白色で目は細く、春をつげる「ホーホケキョ」の鳴き声はみんなに親しまれている。

会津坂下町民歌

会津坂下町民歌

堀
田 部
年
秋 実
新 三 郎
編 作
曲 作
補 作
詞 詞

三、歌声は 高らかに
響く磐梯 飯豊山
自然を愛し 融和を胸に
我等町民 未来を語る
ああ、ふるさと 会津坂下町

一、緑なす 山裾の
会津盆地は 風薫る
平和を誇り 希望に燃えて
我等町民 幸せつくる
ああ、ふるさと 会津坂下町

二、

うまや路の 面影浮かべ
阿賀の流れは 水清し
瑞穂の波も 黄金に揺らぎ
我等町民 豊かに栄ゆ